

marantz®



Press Release

2024年2月27日

CINEMA 30

11.4ch AV サラウンドアンプ

希望小売価格：770,000円（税込）

カラー：ブラック

JAN/EANコード：0747192140489（CINEMA30/FB）

発売時期：2024年3月中旬

AV 10、AMP 10 の設計思想を継承するマランツ史上最高の一体型 AV アンプ
最大 13.4ch プロセッシングに対応し、圧倒的な 3D オーディオ体験を実現

マランツは、「CINEMA シリーズ」の 11.4ch AV サラウンドアンプ「CINEMA 30」を 2024 年 3 月中旬に発売いたします。

CINEMA 30 は、CINEMA シリーズの一体型 AV アンプの最上位に位置づけられるモデルです。マランツのホームシアター用アンプの頂点に立つ AV プリアンプ「AV 10」と 16ch パワーアンプ「AMP 10」の開発過程で培われた回路設計技術やチューニングのノウハウを最大限に活用することにより、一体型 AV アンプのパフォーマンスの限界を引き上げ、最上位モデルを名乗るにふさわしいサウンドクオリティを実現しました。また、CINEMA 30 は、AV 10、AMP 10 と同様に、優れたスキルを持つスタッフと高度な生産設備を備える国内の自社工場「白河オーディオワークス」において、徹底した品質管理の下で生産されています。

CINEMA 30 は、Dolby Atmos、DTS:X Pro、IMAX Enhanced、Auro-3D、MPEG-H（360 Reality Audio）、MPEG-4 AAC に対応しており、本体のみで 11.4ch の 3D オーディオ再生が可能です。さらに 13.4ch までのプロセッシングに対応しているため、パワーアンプを追加すれば 13.4ch までサラウンドシステムを拡張することができます。パワーアンプのコンストラクションには、独立基板型を採用。トランスの両脇に配置した 2 つのヒートシンクに左右チャンネルを分割してレイアウトすることにより、チャンネル間の干渉を排除し、音像の明瞭な定位と移動感、自然かつ広大な空間表現を実現しています。プリアンプ回路にはマランツ独自の高速アンプモジュール HDAM-SA2 を搭載。この HDAM-SA2 にも AMP 10 譲りの低ノイズトランジスタを採用するなど、きめ細かな改善が施されています。これらの他にも新開発のカスタムパワ

ートランジスタや CINEMA 30 専用に設計されたトロイダルトランス、カスタムブロックコンデンサーなど高品位なパーツが随所に奢られており、サウンドマスターによる入念なサウンドチューニングと相俟って、CINEMA 30 が創り出す 3D サウンドの没入感がかつてないレベルへと引き上げています。4K/8K の超高精細映像と HDR による圧倒的な映像美。その快感をさらに増幅するマランツサウンドをぜひご体感ください。

CINEMA シリーズは、マランツの伝統的な 3 つの特徴である、極めて優れたオーディオパフォーマンス、細部にまでこだわり抜いた品質、そして時代を超えたエレガントなデザインを兼ね備えています。映画ファンや音楽ファンの方々には、CINEMA シリーズが提供する臨場感溢れるサウンドを通して、ホームシアターのために精巧に作り上げられたマランツの新しい AV アンプの魅力を実感していただけると確信しています。また、製品に機能だけでなく美しさを求める方にも、ラグジュアリーな居住空間を演出するにふさわしい CINEMA シリーズを作り上げたインダストリアルデザイナーの技巧を高く評価していただけることでしょう。

CINEMA シリーズは、「MODEL 30」や「SACD 30n」などの Hi-Fi オーディオ製品と同じコンセプトの下でデザインされた新しいフロントパネルおよびシャーシを採用しています。これは、ポートホールに代表されるマランツの伝統的なデザインエレメントの継承と現代的な解釈による再構築を経て、これからのマランツを象徴するまったく新しいデザインとして生み出されたものです。印象的でありながら、様々なスタイルのインテリアに調和する普遍性を兼ね備え、住空間にオーナーの個性を反映させる、これまでにないオーディオのデザイン。それが新世代のマランツデザインの目指したものです。



CINEMA 30

Key Features

- ・ 新世代のマランツデザイン
伝統的なデザインエレメントを受け継ぎながら、現代的な解釈により生み出された新しいハウジング
- ・ Dolby Atmos、DTS:X、IMAX Enhanced、Auro-3D、MPEG-H、MPEG-4 AAC に対応
新世代の3D オーディオフォーマットを網羅。パワーアンプの追加で13.4chまでの拡張が可能
- ・ 独立基板型 11ch フルディスクリット・パワーアンプ
実用最大出力250W（6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動）を実現。5ch バイアンプ駆動にも対応
- ・ HDAM-SA2 搭載 13.4ch 電流帰還型プリアンプ
Hi-Fi オーディオコンポーネントと同一の回路構成の採用により、情報量と密度感が向上
- ・ 8K/60Hz、4K/120Hz、HDR10+、HDCP 2.3、eARC に対応
最新の映像コンテンツを楽しむための新規格に幅広く対応。7 入力に 8K/60Hz、4K/120Hz に対応
- ・ HEOS テクノロジーを搭載した先進のネットワーク機能
ストリーミング（Amazon Music HD、AWA、Spotify）、インターネットラジオ、ハイレゾファイル再生
- ・ Wi-Fi、AirPlay 2、Bluetooth®、Alexa 対応
ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。Bluetooth 送信にも対応。音声でハンズフリー操作
- ・ より美しく、使いやすく洗練されたインターフェース
HD GUI、セットアップアシスタント、Marantz AVR Remote アプリ、スマートセレクト機能



マランツについて

“Marantz”は 1953 年にソウル・B・マランツ氏が、米国にてプレミアムオーディオ製品の開発・製造・販売をおこなうブランドとして設立。プリアンプ model 7、パワーアンプ model 9 をはじめ市場から名機と賞賛される数々の製品を世に送り出してきました。1982 年には世界初の CD プレーヤー、CD-63 を発売。

今や、マランツはホームエンターテイメント機器のプレミアムブランドとして世界中で認められています。技術は日々進化すると同時に複雑さを増していますが、鋭い感性を持った音楽愛好家達の期待をも超越するという創業以来のソウル・B・マランツの精神は、常にマランツ製品の中に反映されています。

詳細は <https://www.marantz.jp> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 ディーアンドエムホールディングス 国内営業本部

Tel 044-670-6608

お問合せフォーム：<https://req.qubo.jp/soundunited/form/PRinquiries>

※プレスリリースに記載された情報は発表日現在のものです。

※仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。

※掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。